

契約当事者市町別の相談件数

平成29年度（平成29年4月～平成30年3月）

市町名	H29年度件数	H28年度件数	増減	対前年度比	市町名	H29年度件数	H28年度件数	増減	対前年度比
津市	610	479	131	127.3%	朝日町	20	27	-7	74.1%
四日市市	310	190	120	163.2%	川越町	30	23	7	130.4%
伊勢市	140	109	31	128.4%	多気町	36	27	9	133.3%
松阪市	288	237	51	121.5%	明和町	70	51	19	137.3%
桑名市	193	143	50	135.0%	大台町	26	16	10	162.5%
鈴鹿市	219	165	54	132.7%	玉城町	29	23	6	126.1%
名張市	121	96	25	126.0%	度会町	11	10	1	110.0%
尾鷲市	28	20	8	140.0%	大紀町	7	17	-10	41.2%
亀山市	67	43	24	155.8%	南伊勢町	19	25	-6	76.0%
鳥羽市	33	25	8	132.0%	紀北町	29	35	-6	82.9%
熊野市	20	28	-8	71.4%	御浜町	15	13	2	115.4%
いなべ市	70	61	9	114.8%	紀宝町	9	21	-12	42.9%
志摩市	97	71	26	136.6%					
伊賀市	144	125	19	115.2%	県内不明	44	41	3	107.3%
木曾岬町	17	7	10	242.9%	県外・不明	111	84	27	132.1%
東員町	40	55	-15	72.7%					
菰野町	64	75	-11	85.3%	合計	2,917	2,342	575	124.6%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。